



社会医療法人
美杉会

佐藤病院

平成28年1月より
前立腺センター開設いたします。

泌尿器科では、平成27年1月より、常勤医師が2名体制になり前立腺疾患の患者さんの対応が充実できるようになり、平成28年1月より『前立腺センター』開設することとなりました。前立腺の疾患の多くは60歳以上の高齢者が罹患する生活習慣病ともいえます。前立腺センターでは、前立腺疾患の診断・治療に向けて、各科の垣根を越え、前立腺肥大症、前立腺炎、前立腺がんを集学的に加療することを目標に診療に取り組んでいきます。また前立腺がんの治療では腹腔鏡下手術の他、IMRT（強度変調放射線治療）を行っておりますので、泌尿器科担当医師にご相談ください。佐藤病院では、平成25年10月より「Novalis Tx」という最新のリニアック装置を用いて放射線治療を開始しております。



前立腺肥大症は、初老期以降の男性に起こる疾患です。男性には、膀胱のすぐ下にクルミ大の前立腺という臓器があり、この前立腺の真ん中を尿道が走っていますが、加齢に伴い、前立腺の肥大が起こってくると、排尿障害が出現することがあります。お悩みの方は、当院、泌尿器科までご相談ください。

医師紹介

	月	火	水	木	金	土
午前診	-	西村	-	搦木	西村	搦木

受付時間 午前診察 8時～11時30分



社会医療法人美杉会
佐藤病院 泌尿器科

枚方市養父東町 65-1
☎072-850-8711(代表)
<http://misugikai.jp>

西村 昌則 (部長)	日本泌尿器科学会 認定専門医・指導医 臨床研修指導医 医学博士	京都大(昭和59年卒)
搦木 立 (部長)	日本泌尿器科学会 認定専門医・指導医 緩和ケア研修会修了	群馬大(平成7年卒)

治療機器等の紹介

◆3D内視鏡システム（平成27年4月導入）

対象臓器の立体的な観察が可能な、内視鏡下外科手術用の3D内視鏡システムです。

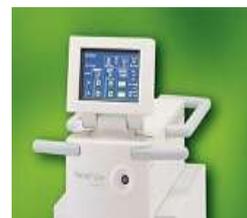
3D観察を行うことで、従来の平面的な2D映像では困難だった対象臓器の奥行き
の把握が容易となり、より迅速で正確な手術が実現します。手術精度の高さと低侵襲
性のメリットを生かし、腹腔鏡下前立腺全摘術に活用します。



◆マルチレーザー バーサパルスレーザー（平成26年7月導入）

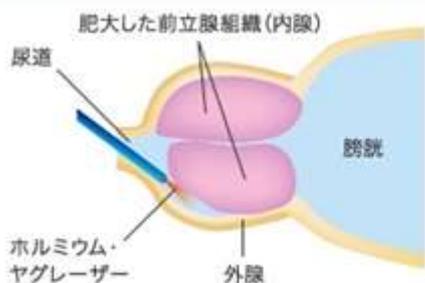
様々な手技に最適な出力で対応できるマルチパフォーマンスレーザーです。

HoLEP、HoLAPのほか、結石破砕、腫瘍切除、尿管狭窄の治療など、幅広い用途
に使用できます。組織への熱侵襲を最小限に抑えたホルミウムレーザーが特徴で、
安全で確実な手技を実現します。



バーサパルスレーザーによる前立腺肥大症治療イメージ

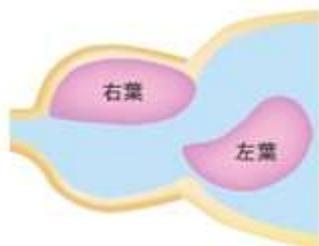
1



肥大した前立腺の内腺と外腺の境目にホルミウム・ヤグレーザーを照射し、内腺のみをくりぬくように核出します。

術中の出血を抑えます。

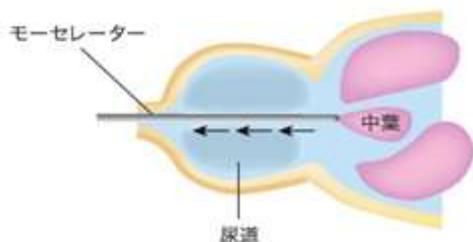
2



核出した内腺を、膀胱内に移動させます。

腫大した前立腺結節を完全に除去します。

3



前立腺組織をすべて膀胱内に移動させた後、モーセレーターという機器を用いて、前立腺組織を細かく切断しながら吸引し、体外に排出します。